

22日機輸通投第80号

平成22年6月11日

組合員各位

日本機械輸出組合
専務理事 倉持 治彦

「EU情勢に関する調査報告」の説明会(東京・大阪)の開催について

拝啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日本機械輸出組合のブラッセル事務所では、EU及びその加盟国の動向について、日本企業の欧州におけるビジネスに関係する分野を中心に様々な調査を行っていますが、この度、組合委員の欧州での事業に役立てていただくため、当組合ブラッセル事務所所長の住田 孝之を講師にこれら調査の成果についての報告会を東京と大阪で開催します。

世界最大の単一市場であるEUは、昨年末にバローゾ体制の二期目がスタートした欧州委員会やリスボン条約の批准に伴う機構改革などの制度面、及びギリシア財政破綻や加盟各国の足並みの乱れに端を発するユーロ危機など経済・金融面においても大きな節目を迎えています。本説明会では、まず、これらの情勢についての解説と今後の行方について報告するとともに、日韓企業間の競争に大きな影響を持つ日EUのEIAやEU韓国FTAの動向、高額な制裁金が脅威となっているEU競争政策、気候変動問題とエネルギー政策でのEUのイニシアティブと日本企業への影響など、組合員各位の関心の高い分野についても説明することにしておりますので、万障繰り合わせの上、同説明会にご参加下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

【東京会場】

日 時：平成22年7月6日（火） 14：00～16：00

場 所：機械振興会館6階会議室D-1～D-2 （定員80名）

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 （詳しくは以下のURL参照）

http://jmcti.org/jmchomepage/shoukai/shozaichi/chizu/tokyo/tokyo_map.pdf

【大阪会場】

日 時：平成22年7月7日（水） 10：30～12：00

場 所：輸出繊維会館 第5会議室 （定員50名）

〒541-0051 大阪府中央区備後町3-4-9 （詳しくは別添の地図参照）

テーマ：「EU情勢に関する調査報告」

1. 転機を迎える欧州
2. 経済情勢、金融情勢、ユーロの行方
3. 貿易政策と日EUのEIA、韓EUのFTA
4. 競争政策
5. 気候変動問題とエネルギー政策
6. CSR関連施策
7. 知的財産

講師：住田 孝之（日本機械輸出組合ブラッセル事務所所長）

参加費：無料（組合員限定）

申し込み方法：セミナー参加ご希望の方は、7月2日（金）までに、当組合ホームページ（<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm>）から、東京会場、大阪会場いずれかのボタンをクリックして申し込み下さい。
なお、申込者多数の場合は、申込締切日前に締め切らせていただく場合がございます。

キャンセル方法：平成22年7月2日（金）までに下記事務局までご連絡願います。

※セミナー当日は、受付にお名刺をお渡しくださるようお願いいたします。

以上

ご不明な点がございましたら、下記事務局までご連絡下さい。

【東京会場】

日本機械輸出組合 通商・投資グループ、

Tel 03-3431-9348、Fax 03-3436-6455、<mailto:tohshi@jmcti.or.jp>

【大阪会場】

日本機械輸出組合 大阪支部

Tel 06-6252-5781 Fax. 06-6245-6343、<mailto:saeki@jmcti.or.jp>